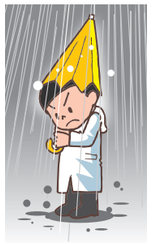
大雨について知っておきたいこと

雨の強さと降り方

雨量や雨の強さを表す用語が、どの程度の雨の降り方を表しているのかを知っておきましょう。

1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
降り方のイメージ	ザーザーと降る雨	どしゃ降りの雨	バケツをひっくり返したような雨	 滝のように降る雨	息苦しくなるような圧迫感がある雨
浸水害・洪水害の発生状況	この程度の雨でも長く続くと災害が発生するおそれがあるため注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれる	下水管から雨水があふれる	マンホールから水が噴出する	大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要
土砂災害の発生状況		小規模のがけ崩れが始まる	がけ崩れ、地すべりが起きやすい	土石流が起こりやすい	

大雨に対する心構え

① 大雨対策について知っておこう →P5参照

大雨に対しどのような対策をとれば良いかを知っておくと、いざというときに落ち着いて行動できます。
大雨に関する情報は10日先まで入手することができるため、次の対策を図るよう心がけましょう。

- 風が強くなる前に家の外の点検をしましょう。
- 停電に備え、携帯電話の充電、懐中電灯・携帯ラジオなどを用意しておきましょう。
- 大雨の影響で断水する可能性があります。
  断水に備え、食料・飲料水の用意や、浴槽に水をためるなどの対策を心がけましょう。
- 避難場所を確認しましょう。

② 気象情報・避難情報の意味を理解しよう！ →P4,P7,P8参照

気象災害から身を守るため、危険度の高まりに応じて**注意報・警報・特別警報**が段階的に発表されます。
また、災害の切迫度に応じて避難情報等が**5段階の警戒レベル**で発表されます。これらの情報がどのような意味なのかを日頃から確認し、いざ発表されたときに速やかに対応できるように心がけましょう。

③ 避難する場合は「浸水が始まる前」！早めの避難を心がけよう！ →P6参照

浸水の中の避難は大変危険です。洪水の正しい避難行動は、**浸水が始まる前に避難する**ことです。
洪水ハザードマップから自宅や職場などの浸水の状況を確認し、避難する場合は早めの避難を心がけましょう。

気象庁が発表する情報

災害の発生するおそれがあると予想したとき、警報や注意報を発表して災害に対する警戒や注意を呼びかけます。

	気象庁が発表する情報			住民の行動	
数日前から…	「気象庁では、大雨に関する（気象）情報を出して警戒を呼びかけています」			気象情報に注意	テレビ・ラジオ・インターネットで最新の防災気象情報等を確認し、**災害への心構えを高めてください。**
	土砂災害発生のおそれ	浸水害発生のおそれ	洪水害発生のおそれ		
雨が強くなると…	大雨注意報	大雨注意報	洪水注意報	災害に備え早めの準備	避難に備え、ハザードマップ等で**自らの避難行動を確認**しましょう。
大雨が降り続くと…	大雨警報（土砂災害）	大雨警報（浸水害）	洪水警報	避難情報に注意	**速やかに危険な場所から避難場所へ避難しましょう。** 避難場所までの移動がかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
	土砂災害警戒情報	記録的短時間大雨情報			
さらに激しい大雨が続くと…	大雨特別警報（土砂災害）	大雨特別警報（浸水害）		直ちに身を守る行動をとる	すでに**災害が発生又は切迫している**状況です。**命を守るための最善の行動**をとりましょう。

大雨や洪水に関する防災情報

レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）
レーダー観測などをもとに、降水、雷、竜巻の予報を提供しています。
https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/

降水短時間予報
局地的に短時間で降る雨の予報を30分おきで6時間先まで提供しています。
https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/

北海道土砂災害警戒情報
土砂災害による被害の防止・被害の軽減のための情報を発表しています。
https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/

指定河川洪水予報
河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるよう、指定河川の水位または流量を示した洪水の予報を提供しています。
https://www.jma.go.jp/bosai/flood/

川の防災情報
リアルタイム雨量・水位の情報を提供しています。水防警報、洪水予報やダム放流も通知します。
https://www.river.go.jp/